



2年選択「数学Ⅱ」の授業

- 1 科目名 数学Ⅱ（2年選択・4単位）
- 2 担当者 岩崎勇司（期限付教諭、教務部、バスケットボール部顧問、本校3年目）
- 3 選択 次の2展開〔数学Ⅱ(4)／簿記(4)〕から1科目選択する。
本年度は文理コースの24名が選択している。
- 4 本授業 単元「図形と方程式」の点と直線を扱った。
直線の方程式の導入として、1次関数の確認及び直線の方程式の概念を説明した。
生徒の作業としては、「直線を座標平面上にかく」問題演習をおこなった。



左上：生徒の質問に答えている。
右上：座標への図示についての指示を出す岩崎教諭。
左下：説明したあと、机間巡視に向かう。（左の後ろ姿は、教育実習生として参観している岡先生）
右下：問題を解いている野さん。

★高野連夏季大会に出場する野球部の生徒は、この授業後に釧路へ出発するため、ジャージ等で授業を受けています。
2学年は授業への取り組みが良くなってきたようです。頑張ってください。

数学Ⅱ

学年・形態	2学年・選択	教科書	(数研出版) 改訂版 新編 数学II		
単位数	4単位	副教材	(数研出版) 3TRIAL 数学II		
科目の目標	1. 粘り強く柔軟に考え、数学的根拠に基づいて判断しようとする態度を身につける。 2. 数学的な事象に対して、数学的な表現を用い、簡潔・明瞭・的確に表現することができる。 3. 数学の基本的な概念や原則・法則について体系的に理解することができる。				
学習内容	1. いろいろな式 2. 図形と方程式 3. 指数関数・対数関数 4. 三角関数 5. 微分・積分の考え				
評価の方法	1. 関心・意欲・態度 10% 3. 技能 30% 2. 思考・判断・表現 30% 4. 知識・理解 30%				
評価	観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	対象	●授業態度 ●定期考査 ●提出物の状況	●授業内の演習 ●定期考査 ●課題の到達度	●授業内の演習 ●定期考査 ●課題の到達度	●授業内の演習 ●定期考査 ●課題の到達度
	S	粘り強く柔軟に考え、数学的根拠に基づいて判断しようとする態度が身についている。	数学的な表現を用い、簡潔・明瞭・的確に表現する力が身についている。	事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりすることができる。	数学における基本的な概念や原則・法則を体系的に理解することができる。
	A	数学的に事象を判断しようとする態度が身についている。	数学的な表現を用い、事象を表現することができる。	数学化された事象に対して、数学的に処理したりすることができる。	数学における基本的な概念や原理を理解することができる。
	B	事象を判断しようとする態度が身についている。	数学的な表現を用いた事象を表現することができる。	数学化された事象の概要を数学的に処理することができる。	数学における基本的な概念や原理の概要を理解することができる。
	C	事象を判断しようとする態度が身についていない。	事象を表現することができない。	数学化された事象に対して、数学的に処理することができない。	数学における基本的な概念や原理について理解することができない。
成績不振要注意者の基準		考査の得点が35点以下の者			

	単元名	主な学習内容
前期	式と証明	式と計算 等式・不等式の証明
	複素数と方程式	複素数と二次不等式の解 高次方程式
	図形と方程式	点と直線 円 軌跡と領域
後期	三角関数	三角関数 加法定理
	指数関数と対数関数	指数関数 対数関数
	微分法と積分表	微分係数と導関数 関数の値の変化 積分法